



国土交通省  
中国地方整備局 広島国道事務所  
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and  
tourism Chugoku Regional Development Bureau,  
Hiroshima National Highway Office

平成25年12月19日

広島国道事務所からの  
お知らせ

同時資料提供先: 合同庁舎記者クラブ、広島県政記者クラブ、広島市  
市政記者クラブ、中国地方建設記者クラブ

かべ ひろしま あさきた みいり おおばやし  
可部バイパス（広島市安佐北区三入～大林3丁目間の延長2.2km）が

**平成26年2月8日（土）に開通します！**

**～可部地区の渋滞の大幅な緩和に期待～**

国道54号 <sup>かべ</sup>可部バイパス（<sup>ひろしま</sup>広島市安佐北区三入～<sup>あさきた</sup>大林3丁目間の延長2.2km）が  
**平成26年2月8日（土）に開通**します。

今回の開通により、<sup>かべ</sup>可部地区の渋滞が大幅に緩和し、交通の流れがスムーズになります。

※開通式及び通行可能時間については、詳細が決まり次第あらためてお知らせします。

【今回の開通により期待される主な効果】

① 可部地区の渋滞緩和

可部バイパスへの交通の転換により、**最大約4kmを超えて発生している渋滞が緩和し、所要時間の短縮**が期待されます。

② 死傷事故件数の減少

交通の転換により、**年平均110件以上発生している死傷事故の減少**が期待されます。

③ 可部地区の地域活性化に寄与

物流の円滑化や混雑緩和による利便性向上により、**沿線地域の活性化**に寄与します。

《問合せ先》

国土交通省 中国地方整備局 広島国道事務所 TEL(082)281-4131 FAX(082)286-7897

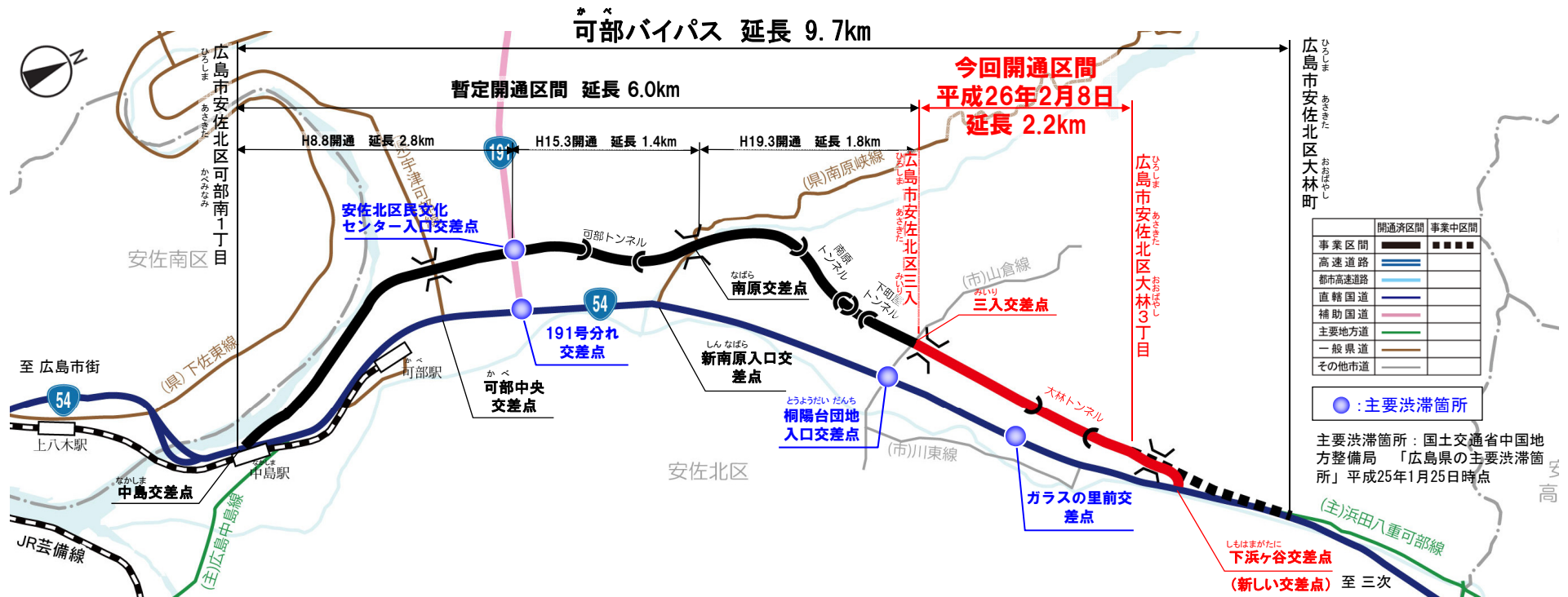
副所長 浜崎 宏幸 (はまさき ひろゆき)

【担当】計画課長 梅林 幾彦 (うめばやし いくひこ)

ひろこくホームページ <http://www.cgr.mlit.go.jp/hiroko/index.html>

# 事業の概要

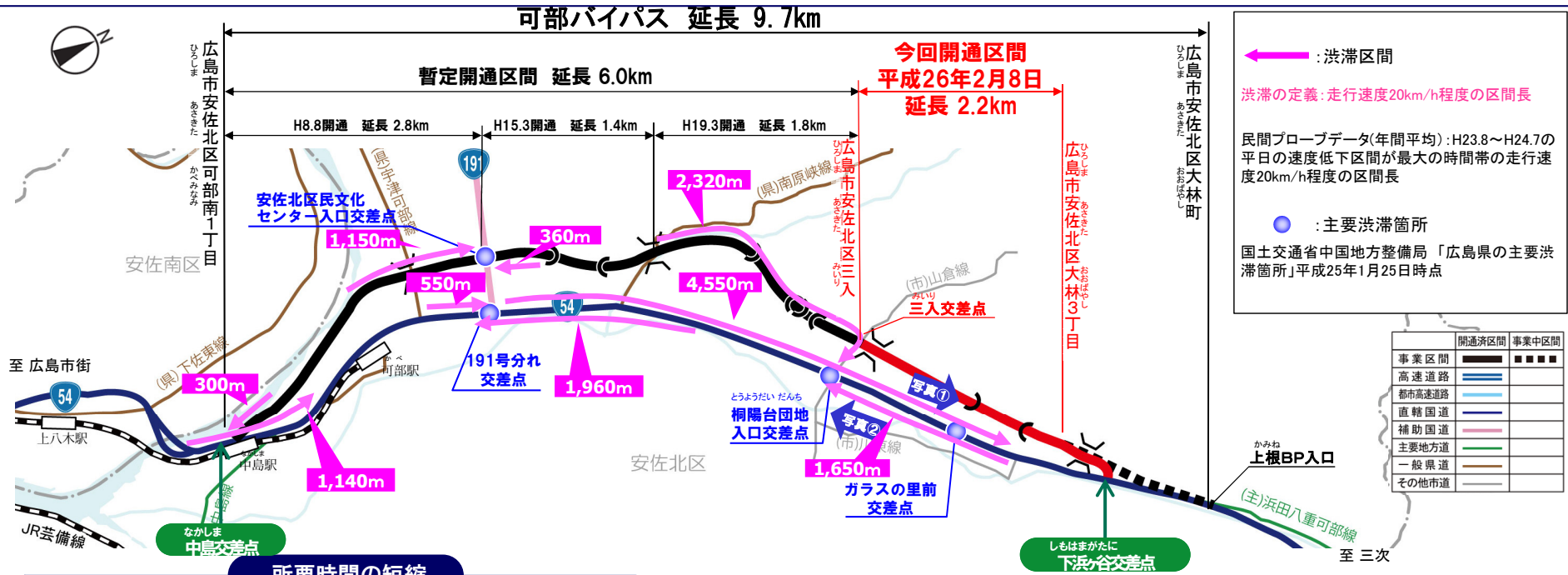
- ・可部バイパスは、可部地区の慢性的な交通混雑の緩和、交通安全・円滑な交通の確保等を目的とした広島市安佐北区可部南1丁目から広島市安佐北区大林町を結ぶ延長9.7kmの道路です。
- ・昭和56年度に事業着手し、平成8年以降中島交差点～三入交差点の延長6.0kmを順次暫定2車線で開通しています。
- ・このたび、**広島市安佐北区三入～大林3丁目間の延長2.2kmの区間が平成26年2月8日に開通します。**
- ・今回の開通により、未開通区間で発生している渋滞を回避できるため、中島交差点から下浜ヶ谷交差点までの所要時間の短縮、及び交通事故の減少や利便性向上による沿線地域のさらなる活性化が期待されます。



# 整備効果① 可部地区の渋滞緩和

一般国道54号 可部バイパス

- ・国道54号では、朝夕混雑時に**最大4kmを超える渋滞**が発生しています。
- ・今回の開通により利用交通が**可部バイパスに転換し**、国道54号の**渋滞が緩和**するとともに、バイパスの利用で混雑時の**所要時間が約11分短縮**します。



## 所要時間の短縮

【現在】

(国道54号経由: 約31分)

可部BP暫定開通区間経由: 約25分

中島～下浜ヶ谷交差点間の上下平均の最大通過時間

【開通後】

約14分 (全線可部BP使用) **約11分短縮**

可部BPの今回開通区間延長2.2kmを50km/hで算出

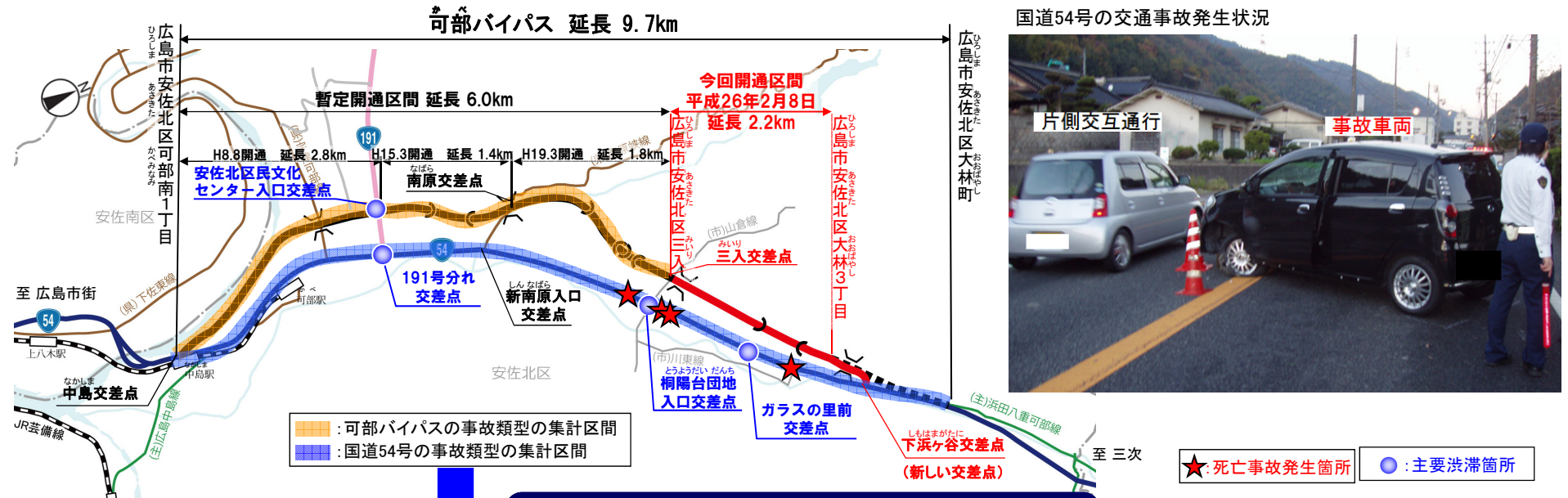
H25. 11. 14 (木) の旅行速度調査結果より ※朝7時台(下り)、夕18時台(上り)

## (写真) 国道54号の渋滞状況

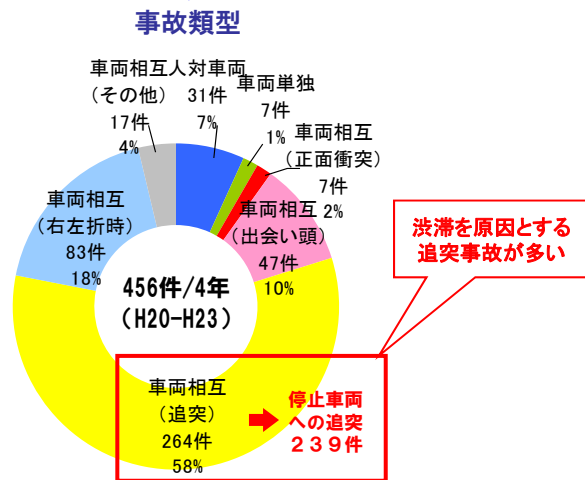


# 整備効果② 死傷事故件数の減少

・国道54号と可部バイパス(開通済み区間)では、**年平均約110件の死傷事故が発生しています。(うち死亡事故は4年間で4件発生しています)**  
 ・今回の開通により、交通の流れがスムーズになり、**死傷事故件数の減少**が期待されます。

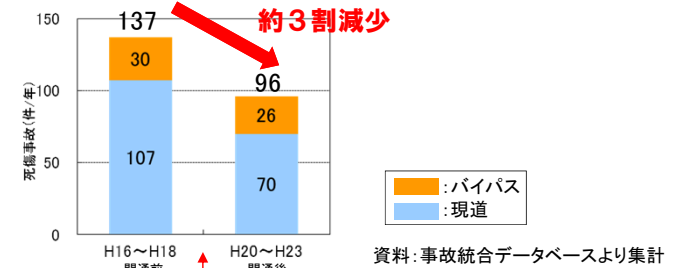


## 国道54号と可部バイパス(開通済み区間)の事故の状況



資料: 事故統合データベース(H20-H23)より集計

## (参考)開通済み区間の事故件数の減少



<可部バイパス>  
 開通前: 中島交差点～南原交差点間  
 開通後: 中島交差点～三入交差点間

<国道54号>  
 中島交差点～桐陽台団地入口交差点間

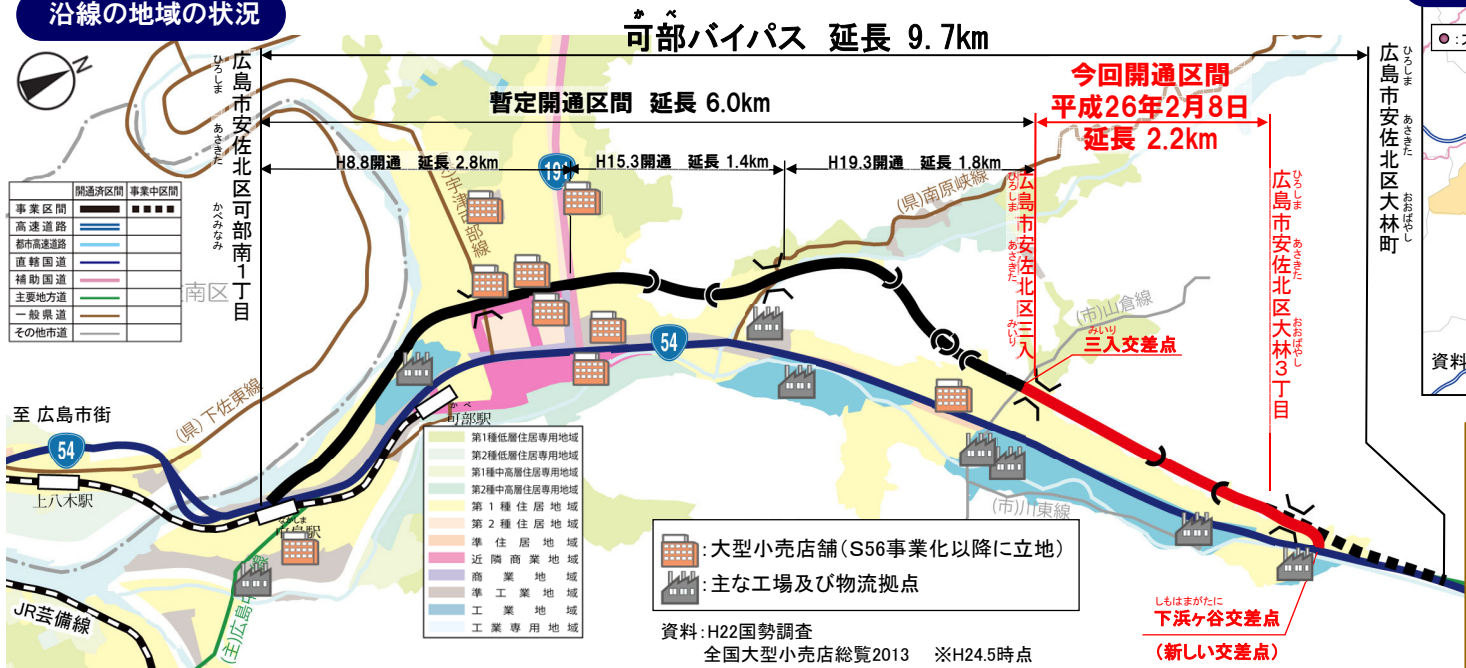
# 整備効果③ 沿線地域の活性化

一般国道54号 可部バイパス

・安佐北区では、事業所数及び従業者数が増加しており地域の発展が進んでいます。可部バイパスの整備は物流の円滑化や混雑緩和に寄与しており、これまでの開通に伴い沿線の企業の商品販売額が増加しています。今回の開通により、利用交通の利便性は向上し**さらなる沿線地域の活性化**に寄与します。

大型小売店舗の進出状況(S56事業化以降)

## 沿線の地域の状況



## 地域の声

- 可部バイパスや山陽道を利用して、県内外からの材料の搬入、また製品の搬出を行っています。
- 朝夕の市内方面への渋滞により運行時間が増加しています。
- 可部バイパスの開通により、国道54号の渋滞緩和が期待されます。



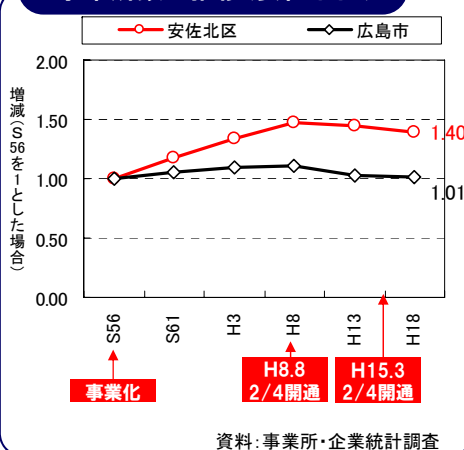
沿線の製造業者へのヒアリング結果より

- 今までの開通により、渋滞を回避することで店舗への納品時間が安定しました。
- 今回の開通により、さらに時間が短縮し、工場作業に余裕ができ、作業時の安全性や品質の向上が期待されます。
- また、国道54号の交通量が減少することで事故の安全性が期待されます。

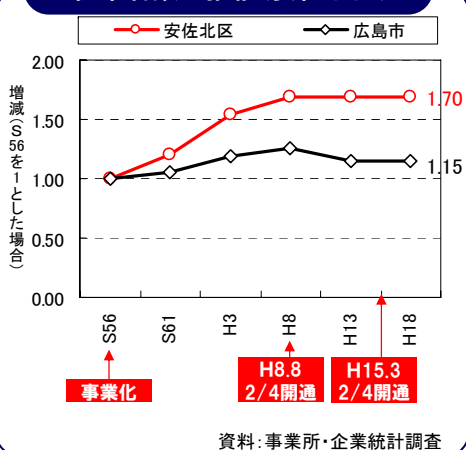


沿線の食品製造業者へのヒアリング結果より

## 事業所数の推移(安佐北区)



## 従業者数の推移(安佐北区)



## 商品販売額の推移(開通済み区間沿線)

